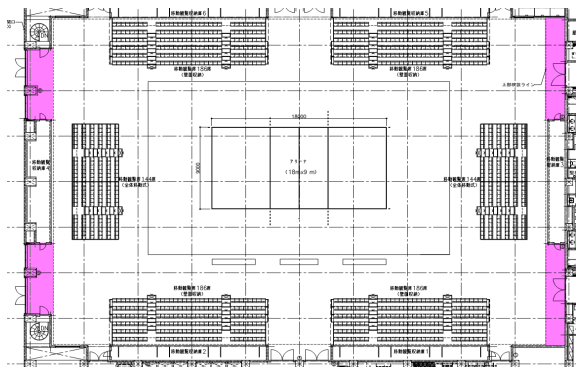
令和7年7月25日

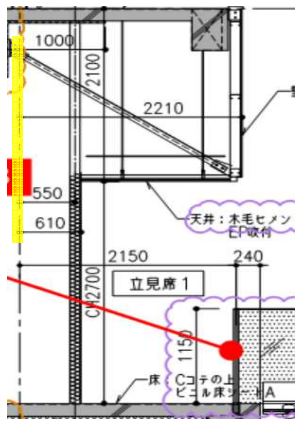
（仮称）福智町総合体育館建設工事質疑回答書

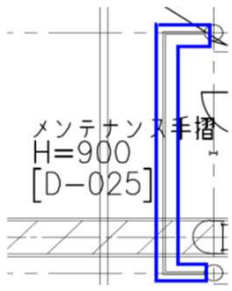
福　智　町　長　　黒　土　　孝　司

質問事項に関し、以下の通り回答いたします。

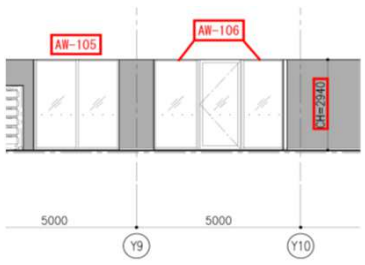
質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
1	7月9日	1）図番A-015 、公開打ち輪k所 本工事の着工時地盤レベルは現況図からの施工開始とし、公開内訳の土工事に 記載の以下レベルが、新設建屋範囲のそれぞれにおける現況平均地盤高さと考え て宜しいでしょうか。ご指示下さい。 ・アリーナ棟　:SGL+190 ・屋外トイレ棟:SGL+119 2）図番A-130、公開内訳書 仮設計画において、仮設計画図及び公開内訳の共通仮設費に記載されている 以下項目につきまして、指定仮設の有無をご指示ください。 ・仮囲い鋼板 H2.0 18.5ヶ月　346m ・仮囲い鋼板 H3.0 18.5ヶ月　102m ・ﾊﾟﾈﾙｹﾞｰﾄ　W8.0 18.5ヶ月　3ヶ所 ・A型ﾊﾞﾘｹｰﾄﾞ 5ヶ月　44.9m ・交通誘導員 常駐　451人日 ・交通誘導員 ｽﾎﾟｯﾄ 352人日 ・敷き鉄板　t22 11ヶ月　3117m2 ・揚重機　ｸﾛｰﾗｰｸﾚｰﾝ 70t　8基月 ・揚重機　ﾗﾌﾀｰｸﾚｰﾝ 70t　2基月 ※その他で指定仮設がある場合はご指示ください。 3）図番A-009 工事監理受注受託者事務所における、備品の数量が不明です。何名程度を前提に すれば宜しいでしょうか。ご指示ください。 4）図番A-001 02.発注方式のd.工事期間内に行われる別途工事の解体工事につきまして工事 内容等が不明です。ご指示ください。 ・解体工事内容 ・解体工事部位（範囲等） ・解体工事時期及び期間	1）宜しいです。 2）その他で指定仮設はございません。 3）8名程度をお見込みください。 4）方城体育館、方城分館、スタンド、外構など解体工事は8月までのため工事期間外となります。
2	7月14日	（外部） ２ＦＬ＋４８００階、Ｘ１１通り外壁角スパンドレルの サイズが下記の様に異なります。 外部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。 A-020　＊外部仕上表 外壁（アリーナ上部東面）： 角スパンドレルＨ２０ A-027　＊東立面図（Ｘ１１通り立面図）： 凡例② 角スパンドレルＨ３５ A-035　＊矩計図－５：角スパンドレルＨ２０	宜しいです。
3	7月14日	A-022.023　１階Ｙ１１～１２・Ｘ３～９通り間のＰＳ内竪樋Ｆφ３００ が、下階ピット内ではφ２５０にサイズダウンしてます。 １階ＰＳ内竪樋Ｆφ３００を竪樋Ｅφ２５０と読み替えて 宜しいでしょうか。ご指示下さい。	宜しいです。
4	7月14日	地下ピット内 横引き管のサイズが、ピット図と 土地利用計画平面図で異なる部分が有ります。 ピット図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。 例：Ｙ１２通り、Ｘ３～１１間の横引き管 A-022　＊ピット図：φ２５０ A-131　＊土地利用計画平面図：φ３５０	宜しいです。

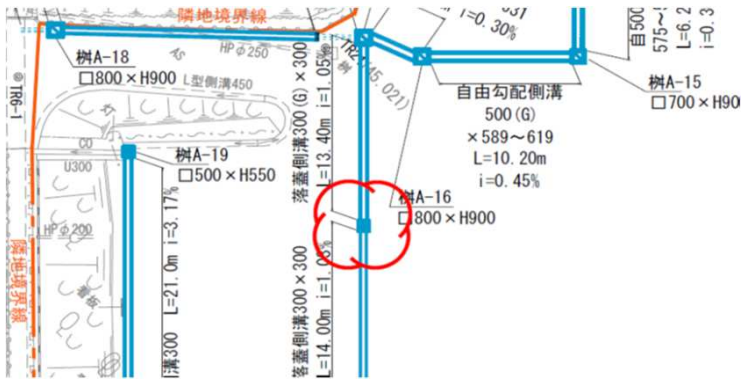
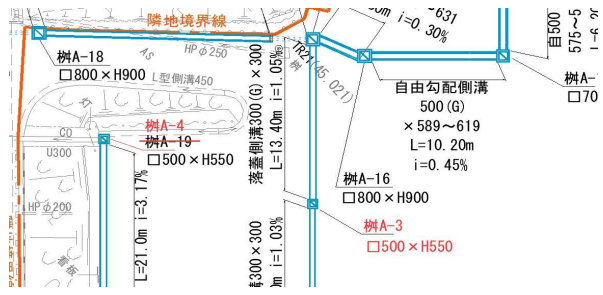
質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
5	7月14日	（内部_アリーナ棟） 参考内訳書の鉄筋・コンクリート（内部仕上）と 金属・左官（内部）に計上されている下記は、 重複していると考えて宜しいでしょうか。 重複していない場合は､嵩上げコンクリートの 施工場所をご指示下さい。 ＊嵩上げコン内：溶接金網（60.3㎡） 嵩上げコンクリート（4.2m3） ＊2F風除室2・3：溶接金網（60.3㎡） 2F風除室2・3：モルタル塗りt=100（60.3㎡）	宜しいです。
6	7月14日	A-020･033　地下ピットの打放し補修の種別は、 下記と考えて宜しいでしょうか。 ①ピット・捨てコンピット（素地）：C種 ②EVピット・消火水槽（防水下）：B種	宜しいです。
7	7月14日	A-018　エレメント図-2のH2（木製巾木）において目地部分に 「PVC」とありますが､参考メーカー・品番をご指示下さい。	創建 コ型ジョイナー程度をお見込みください。 仕様は35160～35165のハット型ジョイナーを参考に 適宜選定ください。
8	7月14日	A-017　エレメント図-1の壁（W）によると､LGS壁は全てスラブ下までの 施工となっていますが､RW3のふかし壁は天井止めとしてよろしい でしょうか。	宜しいです。
9	7月14日	A-017　参考内訳書の金属（内部）に計上されている65型及び100型の 壁軽鉄下地は、A-017図のRW3と考えてよろしいでしょうか。 違う場合は該当箇所をご指示ください。	宜しいです。
10	7月14日	A-044　選手更衣室詳細図において選手用シャワー室のD展開図に、 「アルミ目地材（焼付塗装）」の記載がありますが、 断面寸法をご指示下さい。	創建　アルミハット型ジョイナー　57008程度 とします。
11	7月14日	参考内訳書-左官（内部）に下記が計上されていますが、 施工位置をご指示下さい。 ＊アリーナ 床 モルタル塗り／t=7.9／77.6㎡	下記ピンク範囲とします。 
12	7月14日	参考内訳書-塗装（内部）に下記が計上されていますが、 該当下地の木毛セメント板が内装にありません。 施工場所と範囲をご指示下さい。 ＊壁 EP塗り／木毛セメント板面／1461.0㎡	アリーナ上部（２ＦＬ＋４８００以降）の外壁（角波鋼板） 下地の木毛セメント板面です。
13	7月14日	アリーナのトラス等の見え掛り鋼材の仕上が不明ですが、 参考内訳書のとおり､SOP塗りとして宜しいでしょうか。	宜しいです。

質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
14	7月14日	A-055　2階平面詳細図-5において､2階ホワイエ～廊下2の境界部に、 「上部一方枠」とありますが､詳細が不明です。 材質・仕上・寸法をご指示下さい。	St.FB-6x155+特殊塗装とします。
15	7月14日	A-020･021　床の防塵塗装のについて、 仕上表より下記部屋が対象室となりますが、 参考内訳書の数量と弊社積算数量で数量に開きがあります。 下記部屋以外の施工場所がある場合は､場所名をご指示下さい。 ＊1階器具庫､空頭機械室1・2､熱源機械室､消火ポンプ室、 2階空調機械室1・2､アリーナ上部1～4､各階PS・EPS ＊参考内訳書：1076.0㎡､積算数量：665.0㎡	左記範囲の通りです。 なお、２階ＰＳで１８３㎡、アリーナ上部１～４で１０５㎡ 過剰計上しておりました。正しくは７８８㎡です。
16	7月14日	A-017　エレメント図-1のRW5・RW6に「共通：異種材料にまたがる 仕上部分にはEXPJ用目地を入れること」とありますが、 目地材の仕様・寸法をご指示下さい。	創建　ビニールハット型ジョイナー　37076～37071程度 をお見込みください。
17	7月14日	A-020　仕上表-2の仕上材料名表示凡例において、 壁欄の有孔ケイカル板に「不燃の場合はt6.0 孔径φ6-20Pとする」あり､参考内訳書-内外装（内部）に 該当項目が151㎡計上されていますが､施工場所が不明です。 室名（又は範囲）をご指示下さい。	アリーナ展開図に記載の有孔鋼板(ファインフロア)の 範囲となります。
18	7月14日	参考内訳書-内外装（内部）に下記が計上されていますが、 該当場所をご指示下さい。 ＊見隠れ 壁 グラスウールボード／262.0㎡	２階通路、立見席の壁凡例ＬＷ５の上部 （右図黄色線部） 
19	7月14日	A-020･021　化粧ケイ酸カルシウム板の平目地・端部は、 下記と考えて宜しいでしょうか。 ①平目地・入隅：シーリング ②出隅・小口：アルミジョイナー（メーカー標準品）	①は宜しいです。 ②は指定色とします。
20	7月14日	A-017　参考内訳書-内外装（内部）にシャワー室床の A-108　断熱材敷込（PF板t=30）が29.7㎡計上されていますが、 雑詳細図-7のD-047（シャワー室）に記載がありません。 要否をご指示下さい。	不要とします。
21	7月14日	A-036　屋内階段１の手摺の鉄部仕上が下記の様に異なります。 全てＳＯＰと考えて宜しいでしょうか。 ＊屋内階段詳細図１／断面詳細図１ ・鉄部は全てＳＯＰ ・手摺子は特殊塗装	当該部分の鉄部は全て特殊塗装とします。

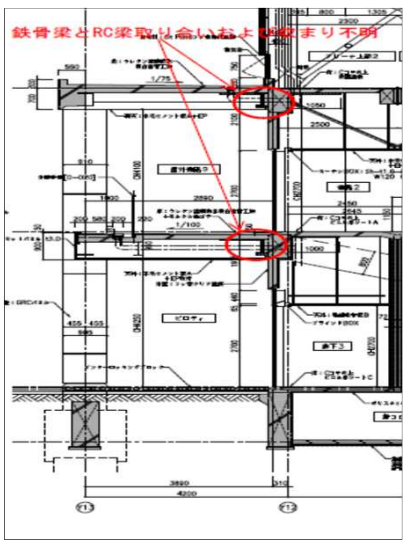
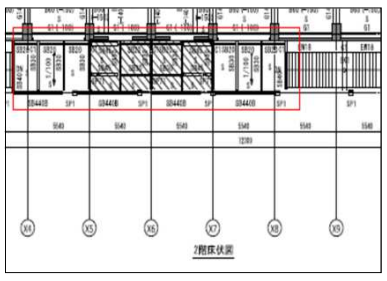
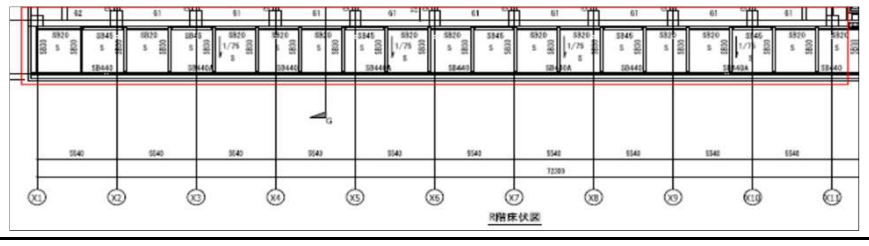
質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
22	7月14日	A-036　上記質疑で、手摺子は特殊塗装が正の場合、 手摺子以外に特殊塗装が必要な場合、施工範囲をご指示下さい。 また特殊塗装の仕様をご指示ください。	質疑No.20回答参照ください。 仕様はA-020図、仕上材料名表示凡例をご参照ください。
23	7月14日	A-025　２階＋４８００平面図で、メンテナンス手摺Ｈ９００と 有りますが、範囲は下図青枠の範囲と考えて宜しいでしょうか。 	宜しいです。
24	7月14日	A-013　シャワーカーテンの工事区分について、 A-020　仕上表－２で、各シャワー室にシャワーカーテン、 A-043　カーテンレールと有りますが、シャワーカーテンの工事区分が A-044　下記の様に異なります。参考内訳に倣い、シャワーカーテンは 参考内訳P104　別途工事、カーテンレールは本工事と考えて宜しいでしょうか。 ＊特記仕様書２０章１５：シャワーカーテンに◎印 ＊更衣室詳細図　：シャワーカーテンは別途工事 ＊選手更衣室詳細図　：シャワーカーテンは別途工事 ＊参考内訳　：カーテンレールは有り シャワーカーテンは無し	宜しいです。
25	7月14日	上記質疑で、シャワーカーテンが本工事の場合、 参考メーカー・品番をご指示下さい。	質疑No.23回答をご参照ください。
26	7月14日	A-003　カーテン・ブラインドの工事区分について、 A-061.062　工事区分表は電動カーテン・電動スクリーンは建築工事と 参考内訳P105　有りますが、その他のカーテン・ブラインドの工事区分の記載が 参考内訳P175　有りません。参考内訳に計上の有る、カーテンレールは本工事、 参考内訳に計上の無い、下記①～④は別途工事と 考えて宜しいでしょうか。 ①凡例ＣＣ　カーテン （審判更衣室１・２、医務室） ②凡例ＣＲ　暗幕カーテン （アリーナ、通路１・２、風除室２・３） ③凡例ＢＢ　ブラインド （多目的室、会議室、トレーニング室他） ④ロールスクリーン（事務室）	宜しいです。
27	7月14日	上記質疑で、①～④が本工事の場合、 参考メーカー・品番、高さをご指示下さい。	①～④は別途工事とします。
28	7月14日	A-051　２階平面詳細図－１・３で、通路１・２にＳＵＳ製取手： A-053　ＳＵＳ３０４　φ２２　Ｗ３５０、ＦＬ２７００に取付と 有りますが、ＳＵＳ製取手はピットのタラップ同仕様を １段設置と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。 防球ネットのメンテ用として当該取手を使用します。

質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
29	7月14日	参考内訳P105　参考内訳Ｐ１０５で、多目的室に「プロジェクター天吊り ハンガーＨ２３４０　振止・スラブ取付板共　１か所」と 図中で見受けられません。不要と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
30	7月14日	上記質疑で、参考内訳書を正とする場合、 天吊りハンガーの詳細をご指示下さい。	質疑No.29回答による
31	7月14日	A－109　雑詳細図Ｄ－０４６のＡタイプの 化粧鏡背面間接照明ボックスの下記不明点をご指示下さい。 ①鏡背面の下地、下地組の詳細 ②上下間接照明ボックスの仕上、下地	 耐水合板 t9.0＋タモ30x40@450タテヨコ 耐水合板 t9.0＋タモ30x40、仕上はSOPとします。
32	7月14日	A-020　人造大理石の厚みが下記の様に異なります。 A-106　仕上材料名表示凡例を正と考えて宜しいでしょうか。 A-108　＊仕上材料名表示凡例：Ｔ１２ ＡＢＣ商会　コーリアン　ＣＯＴＥＴＯＴＥ ＊雑詳細図Ｄ－０３０：Ｔ１５（受付カウンター） ＊雑詳細図Ｄ－０４６：Ｔ１５（洗面カウンター）	宜しいです。
33	7月14日	上記質疑で、雑詳細図を正とする場合、 人造大理石Ｔ１５の参考メーカー・品番をご指示下さい。	質疑No.31回答による
34	7月14日	A-110　サインリストで、下記の様に「３０ａ」が重複してます。 A-117　赤枠のサインは、Ａ－１１７図の「３０ｂ」に読み替えて 宜しいでしょうか。 30a.消火器･消火栓サイン　-　20　13　-　33　機器 30a.消火器･消火栓サイン　-　6　5　-　11　機器	宜しいです。
35	7月14日	A-023.024　上記質疑を正とする場合、平面図の消火器ボックスの数量と A-110　サインリストの消火器サインの数量が下記の様に異なります。 平面図を正と考え、サイン３０ａは２６か所と 考えて宜しいでしょうか。 ＊平面図　　：２６か所（床置１０か所、埋込１６か所） ＊サインリスト：３３か所（サイン３０ａ）	サインリストを正とします。 ※屋内消火栓の数も計上ください。
36	7月14日	上記質疑で、サインリストの３３か所が正の場合、 下記消火器ボックスの数量をご指示下さい。 ①消火器ボックス　床置 ②消火器ボックス　埋込	大型消火器３ 床置９ 壁掛１５ 屋内消火栓一体５ 家具一体１
37	7月14日	（屋外ＷＣ　内部） A-129　床タイルCの参考メーカー・品番をご指示下さい。	 A-020図の床タイルBと同様とします。
38	7月14日	A-129　壁のケイ酸カルシウム板t=6.0（EP塗装下）について、 目地の種別（継目処理､目透しなど）をご指示下さい。	目地シールとします。

質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
39	7月14日	A-129　天井のケイ酸カルシウム板t=6.0（EP塗装下）について、 目地の種別（継目処理､目透しなど）をご指示下さい。	目透かしとします。
40	7月14日	A-129　参考内訳書の内外装において、 「壁断熱材：硬質ウレタﾝﾌｫｰﾑt=40」の記載がありますが、 屋外トイレ詳細図に記載がありません。 不要と考えて宜しいでしょうか。 設ける場合は､下記をご指示下さい。 ①範囲 ②断熱面に設けるボードの仕様と工法	不要とします。
41	7月14日	参考内訳書（防水）において、 ライニング壁のケイカル板取合としてシーリングが 20.9m計上されていますが､どの部分への施工でしょうか。	ケイカル板の目地シールとして計上しております。 端部取り合いではなく目地を正とします。
42	7月14日	A-129　内部仕上表で、廊下に下記の記載が有りますが、 平面図で見受けられません。詳細、数量をご指示下さい。 ①パイプ棚 ②モップ掛け	SKに1箇所ずつお見込みください。
43	7月14日	（建具） A-060･067　AW-105・AW-106のH寸法に下記の相違があります。 建具表のH2700で宜しいでしょうか。 ＊建具表-1：H2700 ＊アリーナ展開図-2：H2940  	H2940とします。
44	7月14日	（外構） A-164　車道中央線Ｂ詳細図において、１２．０ｍ（４．０ｍ×３）の 配置が不明です。ご指示下さい。	不要します。
45	7月14日	A-165　停止線Ｂの配置が不明です。ご指示下さい。	不要します。
46	7月14日	A-164　文字（軽）の配置が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合、配置をご指示下さい。	宜しいです。
47	7月14日	A-144　法面保護工詳細図において、「※低木は除根のこと」と ありますが、範囲が不明です。法面保護工と同面積と考えて 宜しいでしょうか。	宜しいです。
48	7月14日	A-144　前記質疑、低木除根の低木の寸法が不明です。ご指示下さい。	質疑No.46回答による

質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
49	7月14日	A-014　下記舗装試験の試験箇所数が不明です。ご指示下さい。 ①路床土の支持力比（ＣＢＲ）試験 ②路床締固め度試験 ③現場ＣＢＲ試験 ④路盤締固め度試験 ⑤アスファルト混合物抽出試験 ⑥アスファルト舗装平坦性試験 ⑦コンクリート舗装平坦性試験	福岡県の施工管理基準に準じます。 同上（参考として15ヶ所） 同上（参考として1ヶ所/40m毎） 同上（参考として10孔（3000㎡～10000㎡）所） 同上（参考として６孔（舗装面積6,000㎡～10,000㎡）） 同上 不要です。
50	7月14日	A-134　西側駐車場、下図雲マークの雨水桝は符号が無く、 仕様不明です。ご指示下さい。 	桝A-3とします。また、近隣桝のA-19が重複していたため、 桝番号A-4に訂正します。 
51	7月14日	A-162　門扉Ａ～Ｅ基礎の配筋が不明です。無筋でよろしいですか。 鉄筋必要な場合は配筋要領をご指示下さい。	D13 @200カゴ状配筋 をお見込みください。
52	7月14日	A-163　ガードパイプ基礎の配筋が不明です。無筋でよろしいですか。 鉄筋必要な場合は配筋要領をご指示下さい。	D13 @200タテヨコ をお見込みください。
53	7月14日	A-163　フェンス基礎の配筋が不明です。無筋でよろしいですか。 鉄筋必要な場合は配筋要領をご指示下さい。	D13 @200タテヨコ をお見込みください。
54	7月14日	E-206　配管ピット（建築工事）の詳細が不明です。 A-103　雑詳細図-2　D-014のトレンチが該当するものと考えてよろしいですか。また蓋CPL-4.5はメッキのままとしてよろしいですか。 違う場合は地業及び配筋、仕上げ、蓋の仕様等の詳細をご指示下さい。	宜しいです。
55	7月14日	A-157～160　参考内訳において、Ｌ型擁壁工及び重力式擁壁工に 下記地盤改良が計上されていますが、図面には地盤改良の指示がございません。下記地盤改良は必要と考えて宜しいでしょうか。 ①Ｌ型擁壁１：地盤改良　Ｈ１３００ セメント系固化材１００ｋｇ／ｍ３ ②Ｌ型擁壁２：地盤改良　Ｈ１３００ セメント系固化材１００ｋｇ／ｍ３ ③重力式擁壁１：地盤改良　Ｈ１０００ セメント系固化材１００ｋｇ／ｍ３ ④重力式擁壁２：地盤改良　Ｈ８００ セメント系固化材１００ｋｇ／ｍ３	宜しいです。

質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
56	7月14日	A-128　参考内訳構内舗装に、中央道路アスファルト舗装撤去と ありますが、アスファルトの撤去厚が不明です。 ｔ５０と考えて宜しいでしょうか。	アスファルトｔ５０＋砕石ｔ１５０とします。
57	7月14日	A-014　144　参考内訳構内舗装において、下記舗装下に路床安定処理と あり、特記仕様書においても適用となっておりますが、 改良深さ及び添加剤生石灰の混入量が不明です。 ご指示下さい。 ①中央道路アスファルト舗装復旧 ②アスファルト舗装（２層） ③コンクリート舗装 ④インターロッキング舗装	CBR試験によるため、適宜お見込みください。
58	7月14日	A-134　参考内訳屋外排水において、下記項目の範囲及び仕様が 不明です。ご指示下さい。 ①排水溝撤去　２５０ｍ ②排水溝蓋撤去　２５０ｍ	中央道路両側の排水溝を計上しており、ＰＣ製と想定しており ます。
59	7月14日	A-133　参考内訳その他において、敷地境界石標とありますが、 員数が不明です。参考内訳の1ヶ所でよろしいでしょうか。 また設置位置も不明です。ご指示ください。	1箇所お見込みください。 なお、設置位置については現在未定です。
60	7月14日	参考内訳敷地外工事において、下記項目の範囲が不明です。 ご指示下さい。 ①アスファルト舗装撤去　３６．２ｍ２ ②カッター切り　２４．０ｍ ③アスファルト舗装復旧　３６．２ｍ２	敷地北西側出入口部の歩道改修範囲を計上しております。
61	7月14日	（その他） A-001　0章共通特記事項　09.見積要項　5)工事範囲及び工事費に含まれる 費用　ロ)工事施工に必要な敷地周辺の障害となるものの移設と 復旧について、障害となるものをご指示ください。	別紙1～3の撤去と新設をお見込みください。
62	7月14日	A-009　2章:仮設工事　3節:仮設物　b.工事監理受託者事務所 3)コンピューター機器類の設置及び仕様において、ｲ)設置の有無が 無しとなっているが、ﾊ)ﾎ)ﾍ)に該当項目の印があります。 ﾊ)ﾎ)ﾍ)の該当項目は不要と考えてよろしいですか。	ｲ)設置　有としてご確認ください。
63	7月14日	S-30-1　工事施工前に追加地盤調査を行うとの記載があるが、参考内訳書 には記載がないため別途と考えてよろしいですか。 本工事の場合は詳細をご指示ください。	宜しいです。
64	7月14日	S-30-1　追加地盤調査による杭の変更については、別途精算していただける と考えてよろしいですか。	S-33-1,杭リスト上部に杭変更分の数量について記載しており、 参考内訳書に含んでいます。
65	7月14日	S-30-1　追加地盤調査期間(調査別途の場合)と調査結果による設計確認期間 及び変更が必要な場合の構造再検討期間をご教示ください。	8月中旬に、追加地盤調査終了予定です。 杭の設計変更は、計画変更となる場合10月末完了予定、 軽微変更となる場合、10月上旬完了予定です。

質問番号	質疑受領日	質　疑　内　容	回　　答
66	7月14日	A-157　159　擁壁施工時に必要地耐力が確保できる確認を行うこととあります。 確認した結果、変更の必要性が生じた場合は別途精算して いただけると考えてよろしいでしょうか。	質疑No.54回答参照
67	7月17日	意匠A-031 構造S31-4 S-31-5 S-38-2　以下図のRC梁と鉄骨梁の納まりが不明です。意匠図では鉄骨梁がRC梁に打ち込んで一体化されていますが構造図ではS38-2の ベースプレートリストよりSB30(SB40)がG1RC梁にA・BOLTで固定されています。意匠図に記載の打込みは不可で無いものと 考えてよろしいでしょうか。 作業手順としてアリーナ側のRC躯体完了後の屋根通路、ピロティー側の鉄骨取付、スラブ施工を前提に 考えてよろしいでしょうか。    	意匠図に記載の打ち込みはないものとしてください。 作業手順は左記のとおりで宜しいです。 また、鉄骨屋根については屋根通路・ピロティー側含め2FL+4800のコンクリート強度発現後に鉄骨屋根のベント等仮設を取り外してください。設計は、2FL+4800のスラブで鉄骨屋根柱脚に 生じるスラストを負担することを前提としています。